

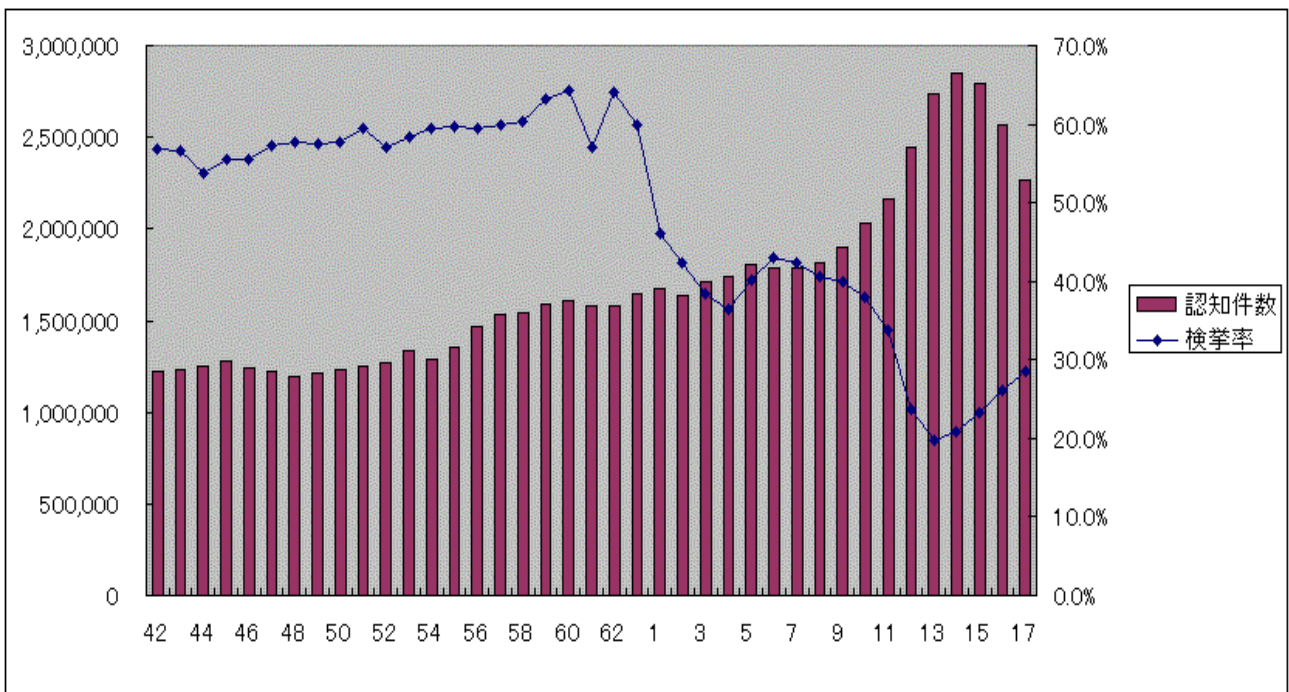
福岡県の犯罪情勢

全国の情勢（平成 17 年）

1 全国における刑法犯認知件数の推移

戦後の混乱期を除き、昭和 48 年に 120 万件を割り込み底となって以降、多少の起伏を示しながら増加を続け、平成 14 年に 285 万件超と戦後最多を記録した。

平成 15 年は前年に比べ 2.2 %減少し、平成 16 年には前年に比べ 8.1 %減少しており、平成 17 年も 226 万 9,293 件と、前年に比べ 29 万 3,474 件（11.5 %）の減少と3年連続して減少している。



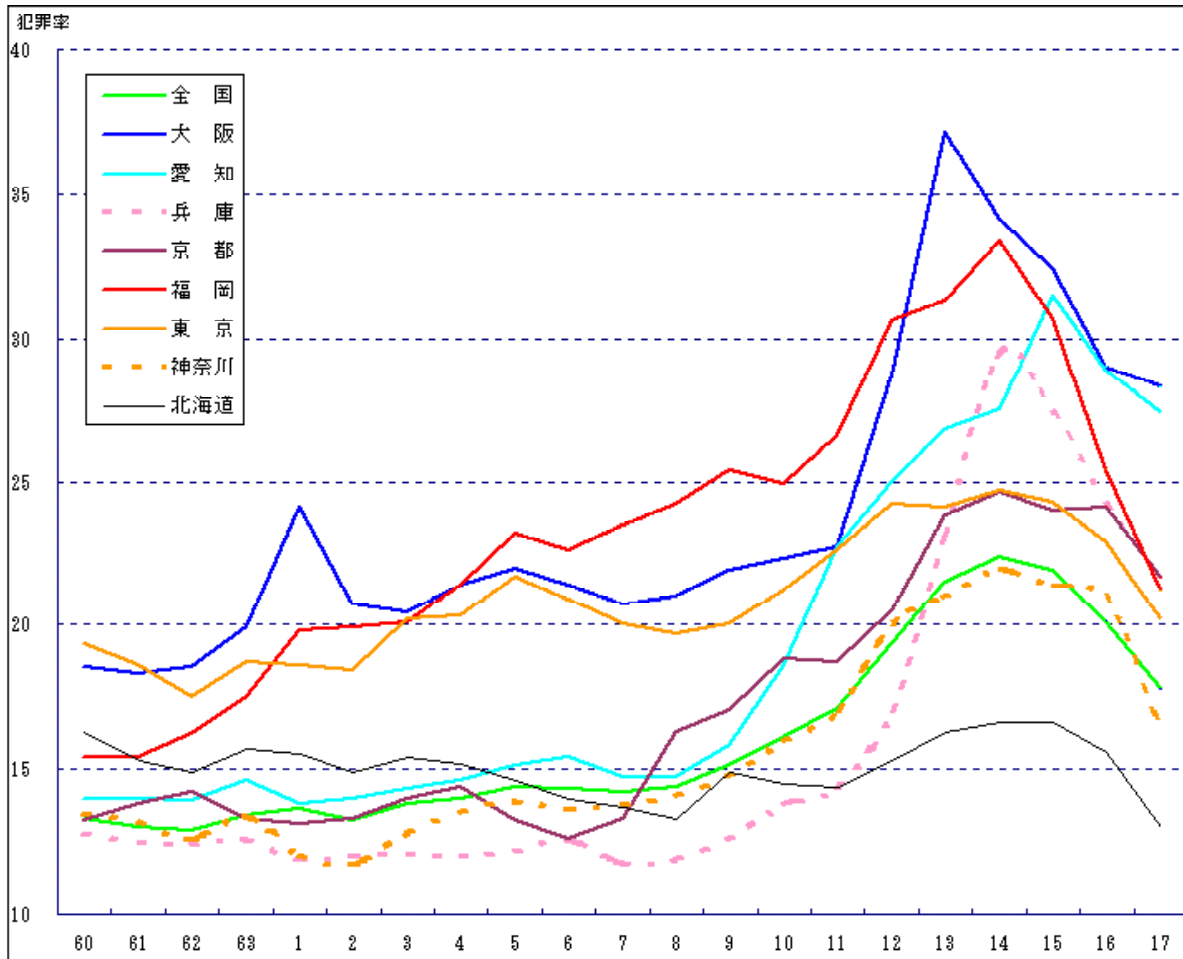
年 別	認知件数	検挙率	検挙件数
昭和42年	1,219,840	56.8%	692,913
昭和43年	1,234,198	56.5%	697,407
昭和44年	1,253,950	53.8%	675,183
昭和45年	1,279,787	55.5%	710,078
昭和46年	1,244,168	55.5%	690,027
昭和47年	1,223,546	57.2%	700,378
昭和48年	1,190,549	57.8%	688,328
昭和49年	1,211,005	57.5%	696,535
昭和50年	1,234,307	57.8%	713,031
昭和51年	1,247,631	59.6%	743,048
昭和52年	1,268,430	57.0%	723,509
昭和53年	1,336,922	58.3%	779,697
昭和54年	1,289,405	59.4%	765,945
昭和55年	1,357,461	59.8%	811,189
昭和56年	1,463,228	59.5%	870,513
昭和57年	1,528,779	59.9%	916,058
昭和58年	1,540,717	60.3%	929,321
昭和59年	1,588,693	63.1%	1,002,923
昭和60年	1,607,697	64.2%	1,032,879
昭和61年	1,581,411	57.0%	900,650

年 別	認知件数	検挙率	検挙件数
昭和62年	1,577,954	64.1%	1,012,076
昭和63年	1,641,310	59.8%	982,165
平成1年	1,673,268	46.2%	772,320
平成2年	1,636,628	42.3%	692,593
平成3年	1,707,877	38.3%	654,538
平成4年	1,742,366	36.5%	636,290
平成5年	1,801,150	40.2%	723,610
平成6年	1,784,432	43.0%	767,844
平成7年	1,782,944	42.2%	753,174
平成8年	1,812,119	40.6%	735,881
平成9年	1,899,564	40.0%	759,609
平成10年	2,033,546	38.0%	772,282
平成11年	2,165,626	33.8%	731,284
平成12年	2,443,470	23.6%	576,771
平成13年	2,735,612	19.8%	542,115
平成14年	2,853,739	20.8%	592,359
平成15年	2,790,136	23.2%	648,319
平成16年	2,562,767	26.1%	667,620
平成17年	2,269,293	28.6%	649,503

2 主要都道府県における刑法犯犯罪率と認知件数の推移

刑法犯犯罪率(人口千人当たりの認知件数)は、いずれの都道府県も平成13年から15年の間に戦後最高を記録し、以後減少傾向にある。

福岡県は、平成5年から12年までの間は連続して全国ワースト1位であり、平成13年と14年は同2位、平成14年と15年は同3位、平成16年は同4位と次第に順位を下げてきているものの、未だ全国水準を大きく上回っている現状にある。



府県別	昭和60年(20年前)	犯罪率	認知件数
ワースト順位	全国	13.3	1,607,697
1	東京	19.3	228,323
2	大阪	18.5	160,174
3	千葉	17.5	89,873
5	広島	17.2	48,532
7	北海道	16.3	92,686
8	福岡	15.4	72,745
12	愛知	14.0	90,069
13	神奈川	13.5	100,552
14	京都	13.2	34,099
15	兵庫	12.8	67,633
23	宮城	10.9	23,802
25	埼玉	10.5	61,329
43	静岡	8.0	28,465

府県別	平成7年(10年前)	犯罪率	認知件数
ワースト順位	全国	14.2	1,782,944
1	福岡	23.5	115,743
2	大阪	20.7	181,949
3	東京	20.0	235,325
4	埼玉	18.0	121,646
5	千葉	17.2	99,791
8	愛知	14.7	100,667
9	広島	14.0	40,414
11	神奈川	13.8	114,081
13	北海道	13.7	77,838
14	静岡	13.5	50,423
16	京都	13.3	34,925
17	宮城	12.8	29,887
20	兵庫	11.8	63,586

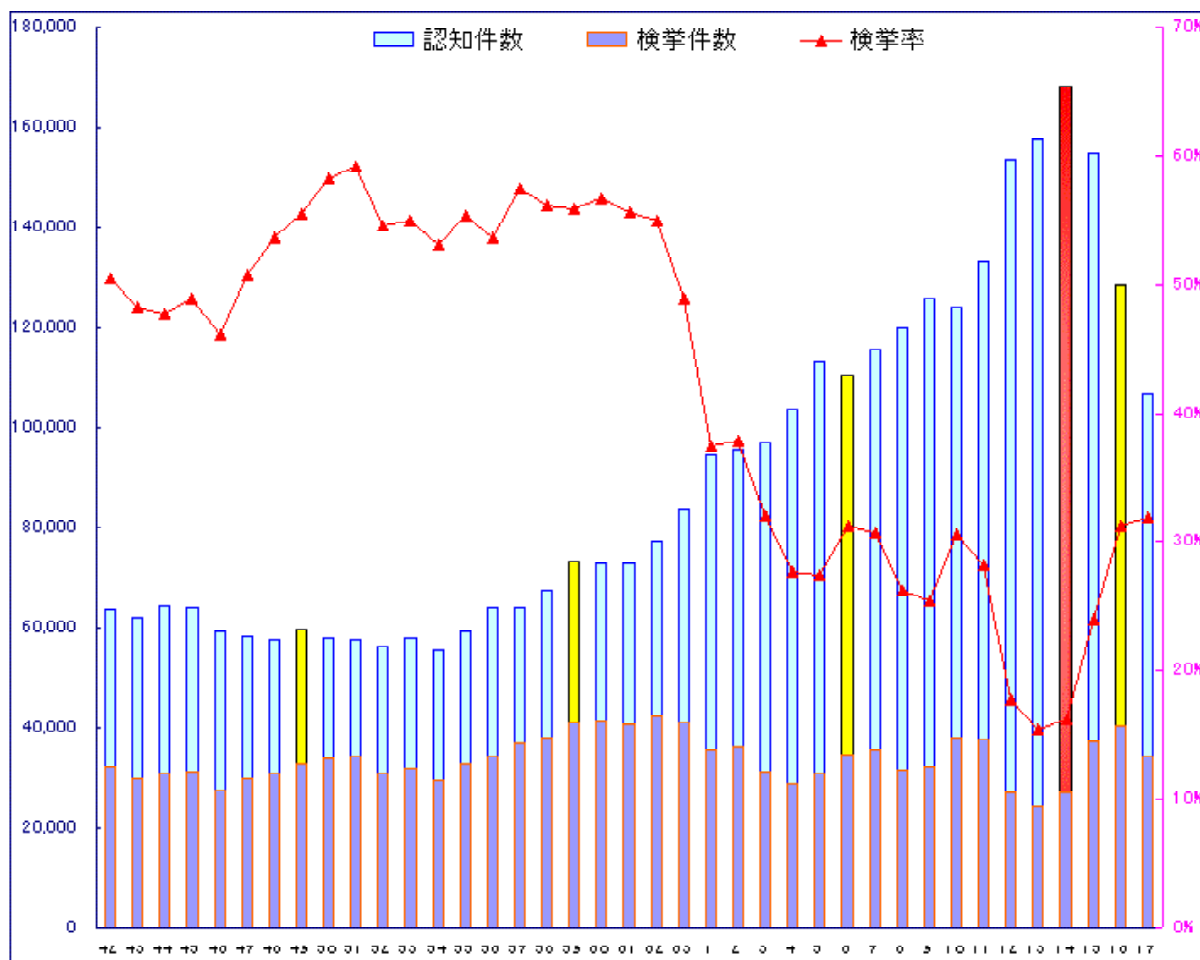
府県別	平成17年	犯罪率	認知件数
ワースト順位	全国	17.8	2,269,293
1	大阪	28.3	249,511
2	愛知	27.4	198,937
3	埼玉	22.3	157,047
4	兵庫	21.7	121,539
5	京都	21.7	57,586
6	千葉	21.6	131,037
7	福岡	21.2	106,805
8	東京	20.2	253,912
16	神奈川	16.3	142,920
21	静岡	14.6	55,513
23	宮城	14.1	33,357
25	北海道	13.0	73,071
26	広島	12.8	36,938

福岡県の情勢（平成 17 年）

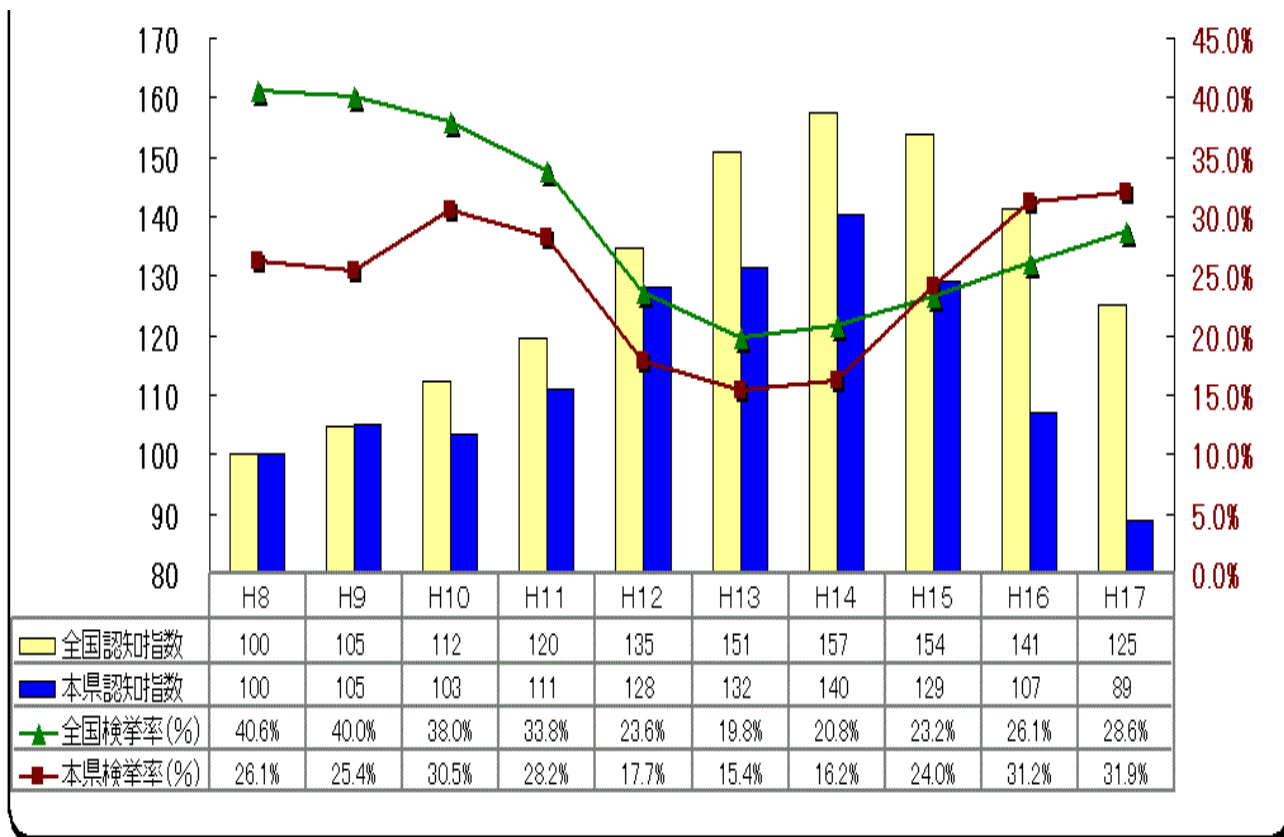
1 刑法犯認知件数と検挙率の推移

本県の刑法犯認知件数は、昭和 40 年代、50 年代は 5～6 万件で推移していたが、昭和 55 年から増加に転じ、平成になって以降、加速度的に増加し、平成 14 年には過去最悪の 16 万 8 千件超に達した。なお、平成 15 年からは順次減少傾向にある。

一方、検挙率は、昭和 63 年に 50 % を割り込んで以降、平成 12 年から 14 年は 10 % 台と激減した。平成 14 年からは上向きに転じたものの、依然として 50 % を大きく下回っている。



年 別	認知件数	検挙件数	検挙率	年 別	認知件数	検挙件数	検挙率
昭和42年	63,702	32,160	50.5%	昭和62年	77,053	42,418	55.1%
昭和43年	62,046	29,933	48.2%	昭和63年	83,429	40,855	49.0%
昭和44年	64,240	30,688	47.8%	平成1年	94,727	35,526	37.5%
昭和45年	63,924	31,282	48.9%	平成2年	95,739	36,323	37.9%
昭和46年	59,157	27,332	46.2%	平成3年	97,054	30,973	31.9%
昭和47年	58,347	29,614	50.8%	平成4年	103,849	28,742	27.7%
昭和48年	57,519	30,854	53.6%	平成5年	113,196	30,949	27.3%
昭和49年	59,398	32,966	55.5%	平成6年	110,553	34,506	31.2%
昭和50年	57,870	33,752	58.3%	平成7年	115,743	35,418	30.6%
昭和51年	57,620	34,151	59.3%	平成8年	119,954	31,367	26.1%
昭和52年	56,171	30,645	54.6%	平成9年	126,006	32,040	25.4%
昭和53年	57,726	31,741	55.0%	平成10年	124,071	37,815	30.5%
昭和54年	55,526	29,503	53.1%	平成11年	133,238	37,560	28.2%
昭和55年	59,257	32,851	55.4%	平成12年	153,630	27,234	17.7%
昭和56年	63,765	34,201	53.6%	平成13年	157,749	24,259	15.4%
昭和57年	63,938	36,826	57.5%	平成14年	168,190	27,197	16.2%
昭和58年	67,330	37,817	56.2%	平成15年	154,834	37,121	24.0%
昭和59年	72,977	40,816	55.9%	平成16年	128,545	40,152	31.2%
昭和60年	72,745	41,247	56.7%	平成17年	106,805	34,059	31.9%
昭和61年	72,765	40,501	55.7%				



2 街頭犯罪等認知件数全国順位(平成17年)

※ 街頭犯罪等(街頭犯罪及び侵入犯罪)

街頭犯罪等								
都道府県	平成17年中		都道府県	平成16年中		都道府県	平成15年中	
	人口千人 当たり 認知件数	順位		人口千人 当たり 認知件数	順位		人口千人 当たり 認知件数	順位
	9.441			11.140			12.915	
愛知	17.226	1	愛知	18.183	1	愛知	21.017	1
大阪	17.048	2	大阪	17.558	2	大阪	20.605	2
埼玉	13.470	3	埼玉	15.928	3	福岡	19.727	3
千葉	12.991	4	福岡	15.476	4	千葉	18.022	4
福岡	12.090	5	千葉	14.978	5	埼玉	16.779	5
京都	11.869	6	兵庫	13.589	6	兵庫	16.662	6
兵庫	11.682	7	京都	13.586	7	京都	14.452	7
岐阜	10.025	8	神奈川	12.738	8	三重	13.762	8
三重	9.933	9	東京	11.588	9	神奈川	13.542	9
東京	9.690	10	三重	11.415	10	東京	12.989	10
茨城	9.193	11	岐阜	11.220	11	茨城	12.963	11
神奈川	8.938	12	群馬	11.217	12	岐阜	12.825	12
群馬	8.906	13	香川	10.308	13	岡山	11.868	13
栃木	8.119	14	栃木	10.119	14	滋賀	11.821	14
静岡	7.859	15	茨城	10.035	15	愛媛	11.581	15
香川	7.742	16	岡山	9.619	16	香川	11.570	16
奈良	7.684	17	滋賀	9.326	17	栃木	11.407	17
岡山	7.531	18	愛媛	8.963	18	群馬	11.400	18
愛媛	7.400	19	宮城	8.719	19	奈良	10.771	19
和歌山	7.186	20	静岡	8.558	20	和歌山	10.610	20

(平成17年)

都道府県	車上ねらい	
	人口千人 当たり 認知件数	順位
大阪	4.297	1
愛知	3.812	2
岐阜	3.132	3
福岡	3.085	4
千葉	2.728	5
兵庫	2.344	9
群馬	2.292	10

都道府県	自転車盗	
	人口千人 当たり 認知件数	順位
東京	5.180	1
大阪	4.922	2
埼玉	4.668	3
京都	4.461	4
愛知	4.423	5
兵庫	4.040	6
千葉	3.971	7
岡山	3.522	8
高知	3.294	9
香川	3.039	10
福岡	2.696	13

都道府県	オートバイ盗	
	人口千人 当たり 認知件数	順位
京都	1.911	1
大阪	1.903	2
福岡	1.502	3
兵庫	1.404	4
沖縄	1.393	5
神奈川	1.036	9
埼玉	0.990	10

都道府県	自販機ねらい	
	人口千人 当たり 認知件数	順位
愛知	2.635	1
三重	1.728	2
岐阜	1.271	3
福岡	1.271	4
大阪	0.931	5
静岡	0.870	6
茨城	0.868	7
埼玉	0.837	8
栃木	0.762	9
群馬	0.754	10

都道府県	部品ねらい	
	人口千人 当たり 認知件数	順位
愛知	2.079	1
大阪	1.999	2
京都	1.286	3
埼玉	1.117	4
兵庫	1.088	5
千葉	1.061	6
三重	1.044	7
福岡	1.000	8
奈良	0.936	9
神奈川	0.888	10

都道府県	強姦	
	人口千人 当たり 認知件数	順位
福岡	0.029	1
高知	0.026	2
愛知	0.024	3
大阪	0.024	4
茨城	0.022	5
宮城	0.021	6
島根	0.021	7
京都	0.021	8
神奈川	0.020	9
東京	0.019	10

都道府県	強制わいせつ	
	人口千人 当たり 認知件数	順位
大阪	0.108	1
京都	0.104	2
佐賀	0.088	3
埼玉	0.087	4
茨城	0.085	5
東京	0.084	6
長崎	0.084	7
福岡	0.083	8
広島	0.083	9
三重	0.082	10

都道府県	強盗	
	人口千人 当たり 認知件数	順位
大阪	0.108	1
愛知	0.082	2
埼玉	0.078	3
兵庫	0.061	4
東京	0.061	5
千葉	0.059	6
神奈川	0.057	7
茨城	0.051	8
福岡	0.050	9
京都	0.046	10

都道府県	空き巣	
	人口千人 当たり 認知件数	順位
千葉	1.516	1
埼玉	1.425	2
愛知	1.342	3
神奈川	1.282	4
大阪	1.153	5
福岡	1.120	6
茨城	1.106	7
群馬	1.097	8
栃木	1.086	9
兵庫	1.055	10

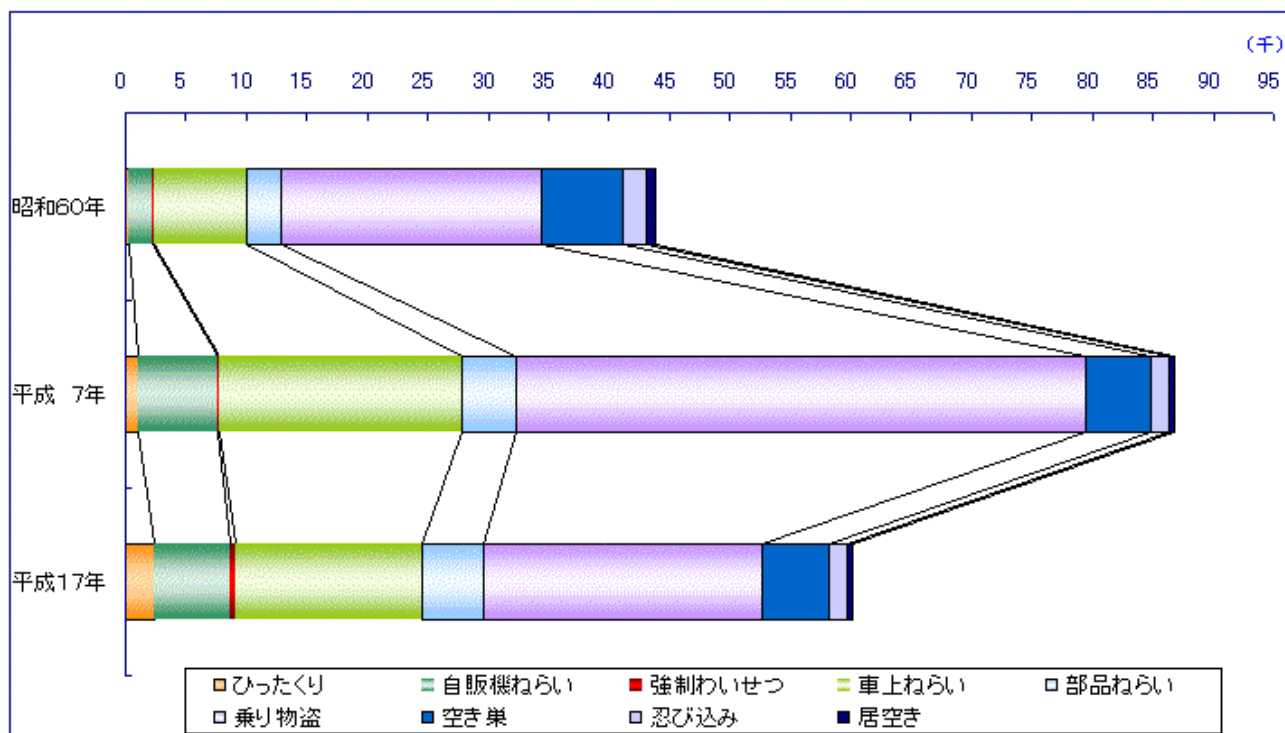
埼玉	0.323	3
栃木	0.308	4
福岡	0.297	5
佐賀	0.291	6
島根	0.284	7
岐阜	0.280	8
千葉	0.280	9
茨城	0.269	10

群馬	0.088	3
和歌山	0.085	4
茨城	0.084	5
宮崎	0.082	6
岐阜	0.078	7
埼玉	0.076	8
千葉	0.076	9
愛知	0.076	10

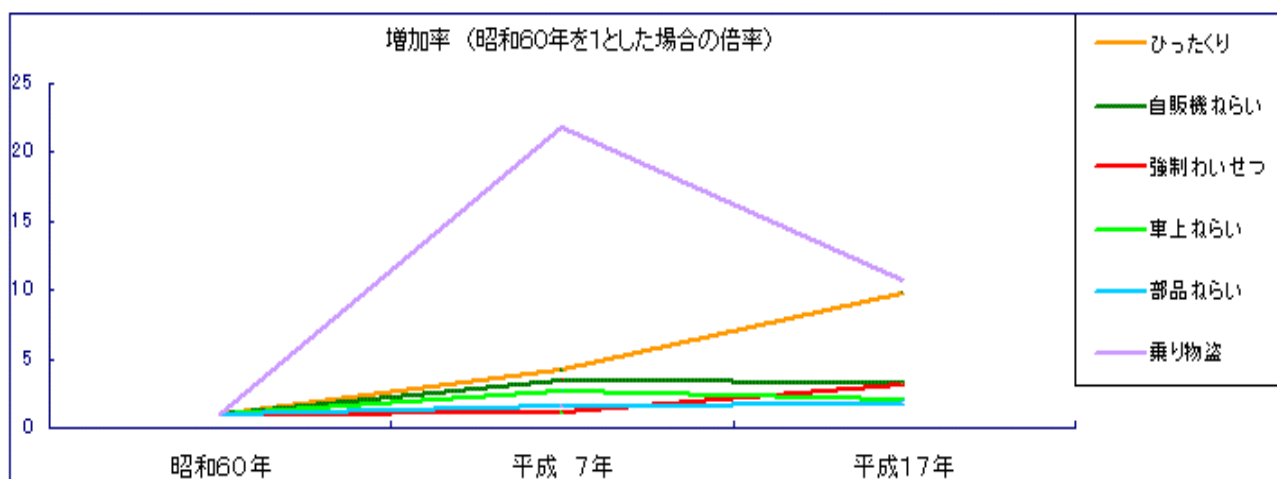
埼玉	0.5062	3
愛知	0.4821	4
福岡	0.4632	5
京都	0.4455	6
神奈川	0.4151	7
兵庫	0.3543	8
東京	0.2819	9
奈良	0.1689	10

都道府県	自動車盗	
	人口千人 当たり 認知件数	順位
愛知	0.938	1
千葉	0.841	2
埼玉	0.772	3
群馬	0.747	4
茨城	0.710	5
大阪	0.695	6
岐阜	0.526	7
栃木	0.480	8
兵庫	0.450	9
三重	0.436	10
福岡	0.399	11

3 街頭犯罪等認知件数の推移



	ひったくり	自販機ねらい	強制わいせつ	車上ねらい	部品ねらい	乗り物盗	空き巣	忍び込み	居空き
昭和60年	239	1,968	134	7,646	2,841	21,635	6,713	1,963	672
平成 7年	1,001	6,660	142	20,053	4,446	47,065	5,479	1,475	458
平成17年	2,321	6,367	418	15,460	5,009	23,037	5,612	1,488	476



	昭和60年	平成 7年	平成17年
ひったくり	1	4.2	9.7
自販機ねらい	1	3.4	3.2
強制わいせつ	1	1.1	3.1
車上ねらい	1	2.6	2.0
部品ねらい	1	1.56	1.8
乗り物盗	1	21.76	10.7

4 市町村別の犯罪情勢(平成17年)

※ 順位は人口千人当たりのもの

	人口(人)	刑法犯総数		
		認知件数	人口千人当たり	順位
門司区	111,347	1,845	16.570	42
若松区	88,821	1,346	15.154	50
戸畑区	63,562	1,635	25.723	8
小倉北区	178,498	5,724	32.068	3
小倉南区	215,304	4,690	21.783	20
八幡東区	75,752	1,191	15.722	47
八幡西区	257,594	5,567	21.612	22
東区	260,396	6,056	23.257	16
博多区	178,732	7,651	42.807	2
中央区	153,598	7,382	48.061	1
南区	240,690	5,075	21.085	24
西区	178,013	3,439	19.319	30
城南区	119,687	3,062	25.583	9
早良区	205,550	4,552	22.145	18
大牟田市	134,549	2,236	16.618	41
久留米市	305,257	5,902	19.335	29
直方市	59,310	1,454	24.515	13
飯塚市	79,727	1,936	24.283	14
田川市	53,042	1,321	24.905	11
柳川市	76,124	981	12.887	66

	人口(人)	刑法犯総数		
		認知件数	人口千人当たり	順位
山田市	11,395	126	11.057	79
甘木市	42,772	787	18.400	33
八女市	39,129	713	18.222	34
筑後市	47,995	767	15.981	45
大川市	40,547	555	13.688	60
行橋市	71,781	1,333	18.570	32
豊前市	28,858	370	12.821	68
中間市	48,094	1,101	22.893	17
小郡市	57,628	773	13.414	62
筑紫野市	96,904	1,807	18.647	31
春日市	109,249	2,144	19.625	28
大野城市	92,162	1,994	21.636	21
宗像市	93,932	1,461	15.554	48
太宰府市	66,251	1,414	21.343	23
前原市	68,079	1,236	18.155	35
古賀市	56,038	973	17.363	39
福津市	56,195	802	14.272	58
うきは市	34,101	376	11.026	80
那珂川町	47,591	845	17.755	37
宇美町	37,633	563	14.960	54

	人口(人)	刑法犯総数		
		認知件数	人口千人当たり	順位
篠栗町	30,975	396	12.785	69
志免町	40,421	1,004	24.839	12
須恵町	25,655	340	13.253	63
新宮町	23,257	580	24.939	10
久山町	7,858	220	27.997	6
粕屋町	37,904	1,044	27.543	7
芦屋町	16,467	247	15.000	53
水巻町	31,277	684	21.869	19
岡垣町	31,693	393	12.400	71
遠賀町	19,547	470	24.045	15
小竹町	9,595	148	15.425	49
鞍手町	18,882	243	12.869	67
宮田町	21,186	377	17.795	36
若宮町	10,055	78	7.757	90
桂川町	14,977	224	14.956	55
稲築町	19,643	348	17.716	38
碓井町	6,371	67	10.516	81
嘉穂町	10,068	117	11.621	76
筑穂町	11,245	133	11.827	75
穂波町	26,251	812	30.932	4

	人口(人)	刑法犯総数		
		認知件数	人口千人当たり	順位
庄内町	10,480	310	29.580	5
穎田町	6,899	144	20.873	26
杷木町	8,633	76	8.803	86
朝倉町	10,103	94	9.304	85
筑前町	29,342	363	12.371	72
東峰村	2,888	8	2.770	96
二丈町	13,699	190	13.870	59
志摩町	17,684	200	11.310	78
大刀洗町	15,592	203	13.019	65
大木町	14,416	124	8.602	88
黒木町	14,189	95	6.695	92
上陽町	4,092	30	7.331	91
立花町	12,279	74	6.027	94
広川町	19,821	252	12.714	70
矢部村	1,762	7	3.973	95
星野村	3,551	23	6.477	93
瀬高町	24,222	316	13.046	64
山川町	5,655	54	9.549	84
高田町	14,708	144	9.791	83
香春町	13,235	194	14.658	56

	人口(人)	刑法犯総数		
		認知件数	人口千人当 たり	順位
添田町	12,575	109	8.668	87
金田町	8,473	128	15.107	52
糸田町	10,568	160	15.140	51
川崎町	21,130	433	20.492	27
赤池町	10,041	114	11.353	77
方城町	7,020	107	13.630	61
大任町	6,093	97	15.920	46
赤村	3,644	45	12.349	73
苅田町	34,186	717	20.973	25
犀川町	7,575	62	8.185	89
勝山町	7,125	114	16.000	44
豊津町	8,868	152	17.140	40
権田町	12,109	198	16.351	43
吉富町	7,369	77	10.449	82
築城町	9,648	139	14.407	57
上毛町	8,491	104	12.248	74
発生地不明		38		
総計	175,715	2,794	15.901	

久留米市	久留米市	5828	うきは市	うきは市	297	福津市	福津市	732
	田主丸町	31		吉井町	52		福間町	50
	北野町	18		浮羽町	27		津屋崎町	20
	城島町	12		計	376		計	802
	三潅町	13		計	5902			
柳川市	柳川市	844	宗像市	宗像市	1460	筑前町	筑前町	289
	大和町	26		大島村	1		三輪町	33
	三橋町	111		計	1461		夜須町	41
	計	981		計	363			
上毛町	上手町	17	東峰村	東峰村	7			
	新吉富村	51		小石原村				
	大平村	36		宝珠山村	1			
	計	104		計	8			

少年非行の情勢

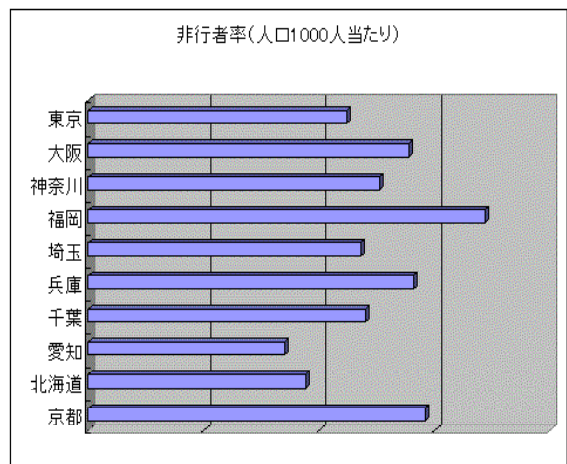
1 高水準にある刑法犯少年

- 平成 17 年中に刑法犯で検挙補導された少年は、東京、大阪、神奈川に次いで**全国第4位**（前年と比べて1,685人（15.8%）減少）
- 県内の非行者率は、常に全国平均を上回り、平成 15 年から3年連続で**ワースト第1位**
 - ※ 刑法犯少年（ひったくり、傷害等刑法に規定する罪を犯し検挙補導された少年）
 - ※ 非行者率（10歳～19歳までの少年人口1,000人あたりに占める刑法犯少年の割合）

（平成 17 年）

順位	都道府県	刑法犯少年	少年人口(10～19歳)	非行者率
1	東京	13,425	1,197,000	11.2
2	大阪	12,067	966,000	13.9
3	神奈川	10,900	863,000	12.6
4	福岡	8,979	521,000	17.2
5	埼玉	8,395	710,000	11.8
6	兵庫	7,812	554,000	14.1
7	千葉	7,082	588,000	12.0
8	愛知	6,230	737,000	8.5
9	北海道	5,088	544,000	9.4
10	京都	3,834	263,000	14.6

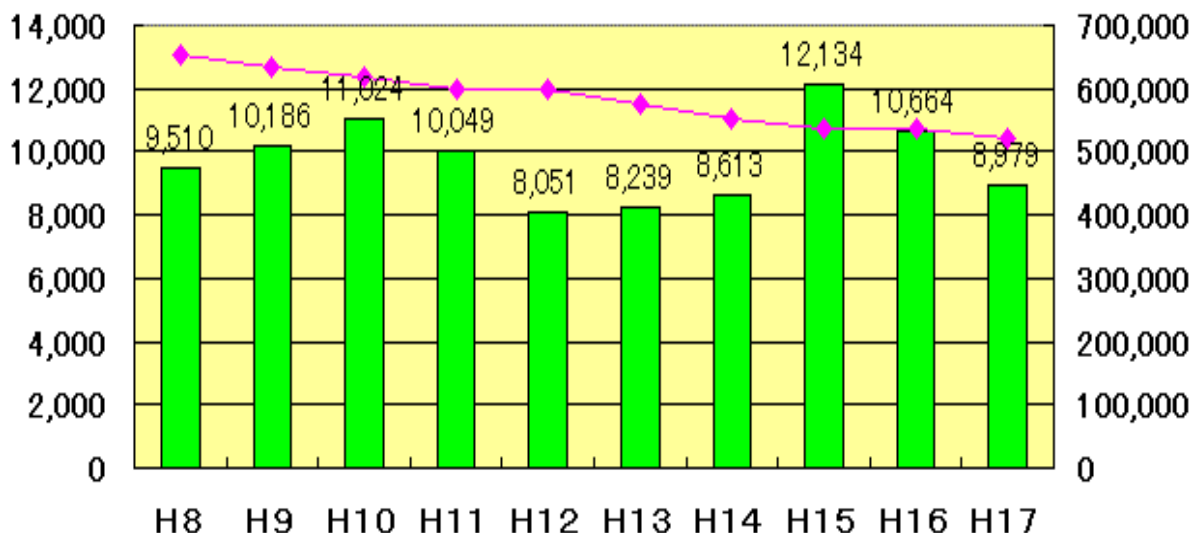
（平成 17 年）



刑法犯少年と少年人口の推移

(検挙補導人員)

(少年人口)



- 平成 17 年中の成人を含めた刑法犯検挙補導人員 22,391 人のうち、少年は 8,979 人で、全体の約4割(40.1%)を占める。

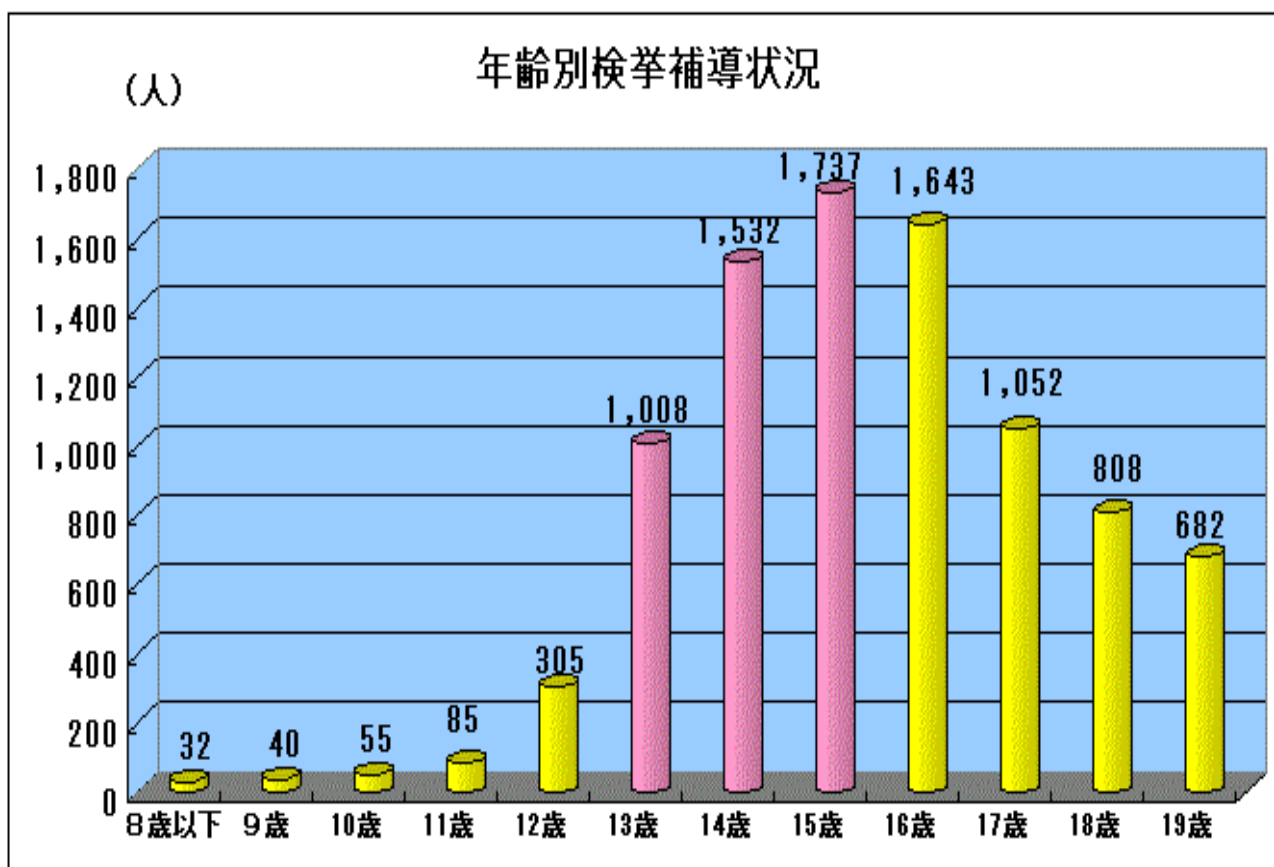
区分	年別										
	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	
総数	13,570	14,349	15,571	16,627	14,787	15,390	17,803	24,786	23,601	22,391	
成人	4,060	4,163	4,547	6,578	6,736	7,151	9,190	12,652	12,937	13,412	
少年	9,510	10,186	11,024	10,049	8,051	8,239	8,613	12,134	10,664	8,979	
犯罪少年	7,747	8,521	9,164	8,975	7,454	7,070	7,217	10,186	8,975	7,454	
触法少年	1,763	1,665	1,860	1,074	597	1,169	1,396	1,948	1,689	1,525	
少年の占める比率(%)	70.1%	71.0%	70.8%	60.4%	54.4%	53.5%	48.4%	49.0%	45.2%	40.1%	

単位/人

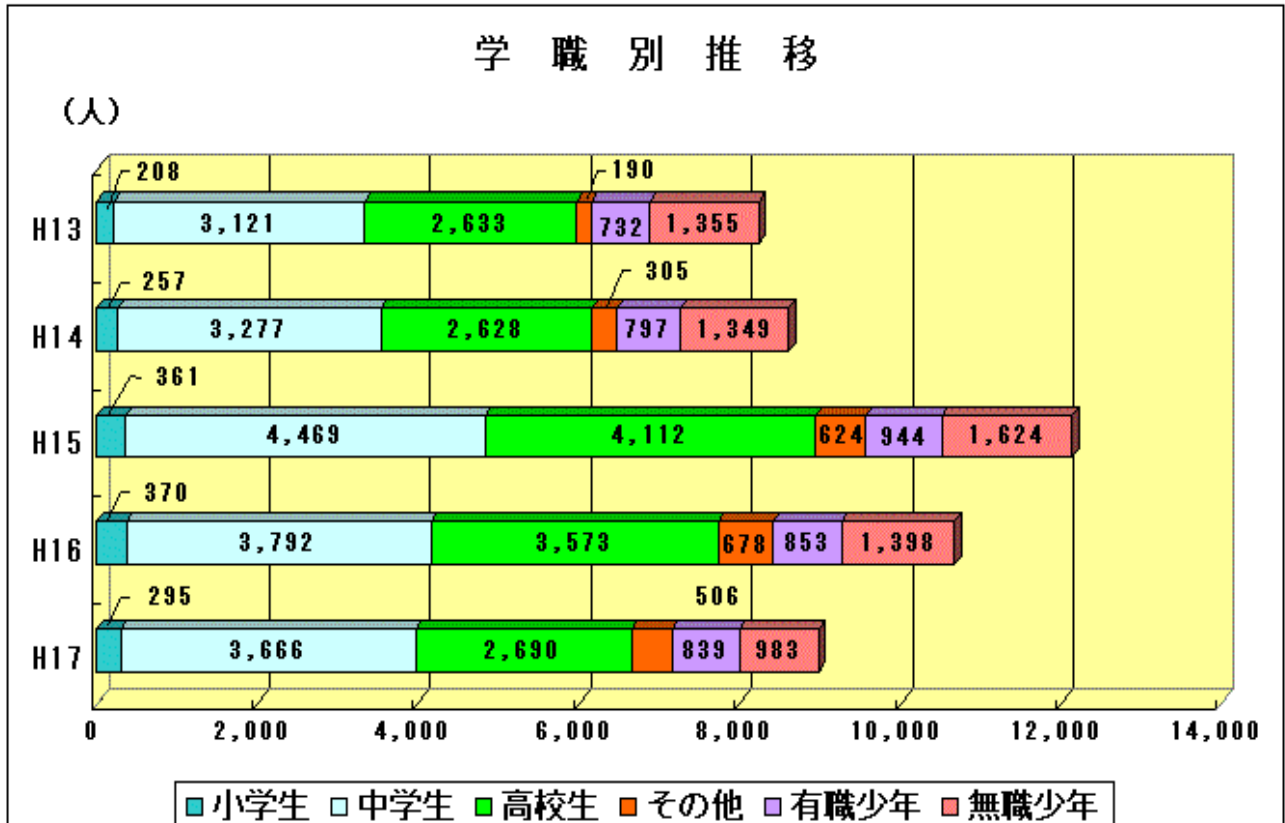
2 少年犯罪の低年齢化

- 年齢別の検挙補導状況は、15歳が1,737人で全体の19.3%を占め、最も多い。13歳から急増。

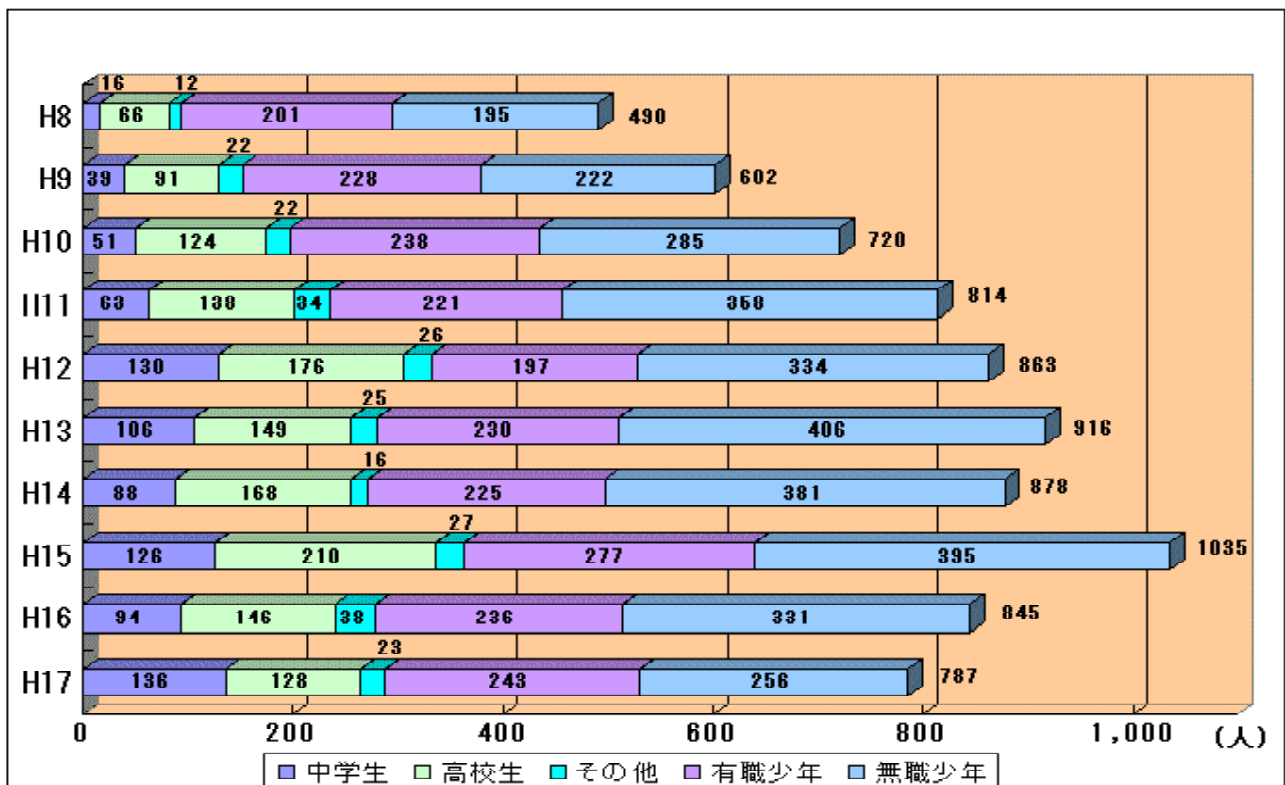
(平成17年)

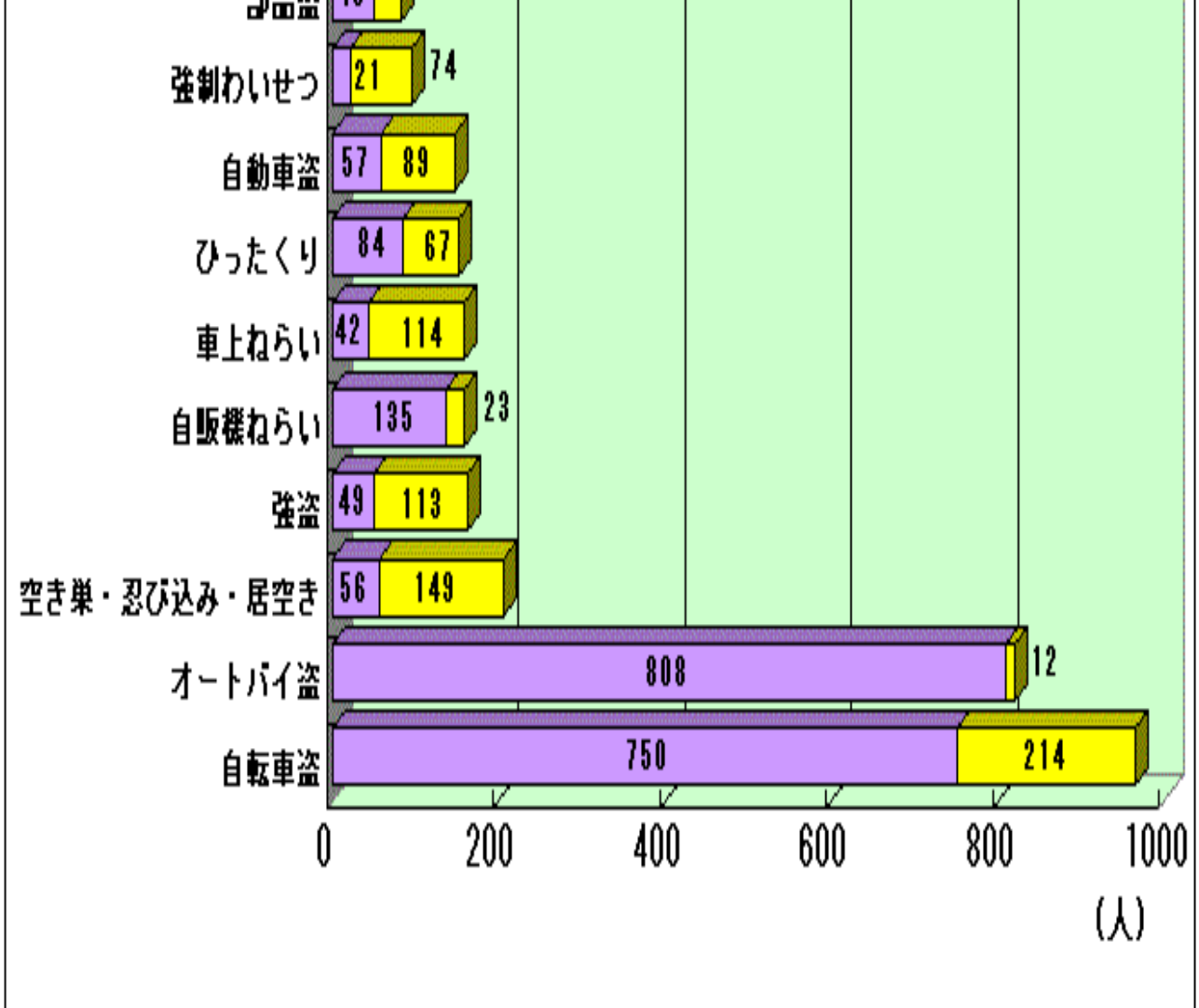


○ 平成 17 年中の学識別の検挙補導状況は、中学生が 3 666 人で全体の 40.8 %を占め最



○ 逮捕人員は減少傾向にあるものの、10 年前の約 1.6 倍、うち児童生徒は約 2.8 倍となっている。中学生の逮捕人員は 42 人(44.7%)増加。



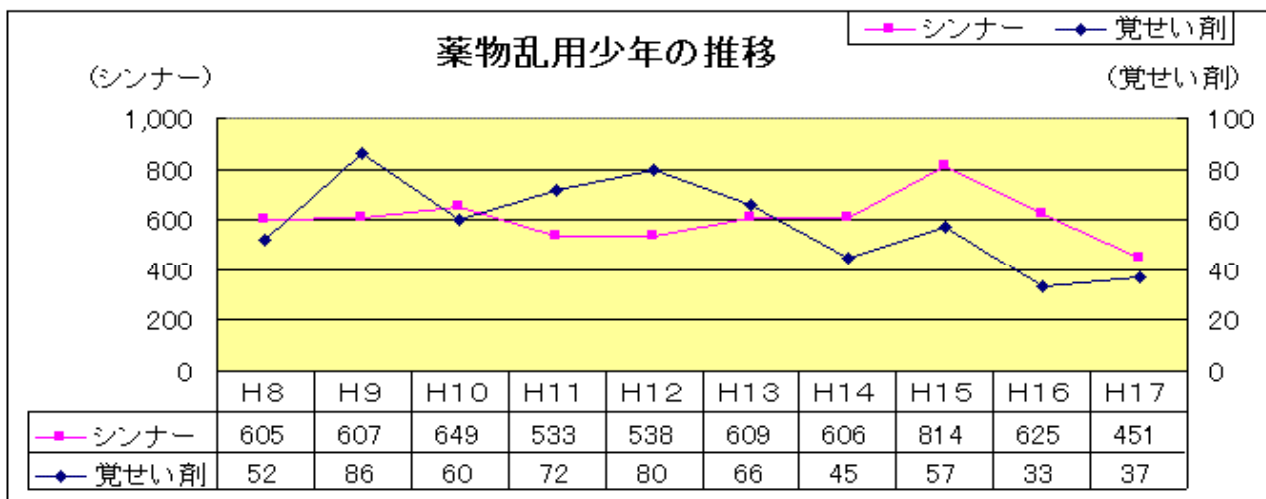


4 少年への薬物汚染が依然として深刻

- シンナー等の乱用で検挙補導された少年は、平成 12 年から6年連続で**全国第1位** (451人…前年に比べ174人減少)
- 覚せい剤の乱用で検挙補導された少年は**全国第3位** (37人…前年に比べ4人増加)

※ 特別法犯少年(刑法及び道路交通法以外の刑罰法令に規定する罪を犯し検挙補導された少年)

※ 平成 17 年中の特別法犯少年 643 人中、シンナー等薬物乱用が 497 人(77.3%)を占める。



5 その他

○ 県下で検挙補導された刑法犯少年の推移

平成17年中の刑法犯少年は、特別法犯少年及びぐ犯少年を含めた非行少年全体(9,703人)の92.5%を占めている。

※ ぐ犯少年(性格又は環境に照らし将来罪を犯し又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年)

区分	年別	H13	H14	H15	H16	H17
		刑法犯	8,239	8,613	12,134	10,664
	うち女子	1,747	1,841	2,561	2,226	1,891
	犯罪少年	7,070	7,217	10,186	8,975	7,454
	うち女子	1,489	1,521	2,174	1,863	1,570
	触法少年	1,169	1,396	1,948	1,689	1,525
	うち女子	258	320	387	363	321
	特別法犯	808	749	1,037	776	643
	うち女子	285	287	452	350	230
	犯罪少年	793	730	995	761	622
	うち女子	281	283	428	345	229
	触法少年	15	19	42	15	21
	うち女子	4	4	24	5	1
	ぐ犯少年	110	114	89	118	81
	うち女子	45	39	36	48	33
	総数	9,157	9,476	13,260	11,558	9,703
	うち女子	2,077	2,167	3,049	2,624	2,154

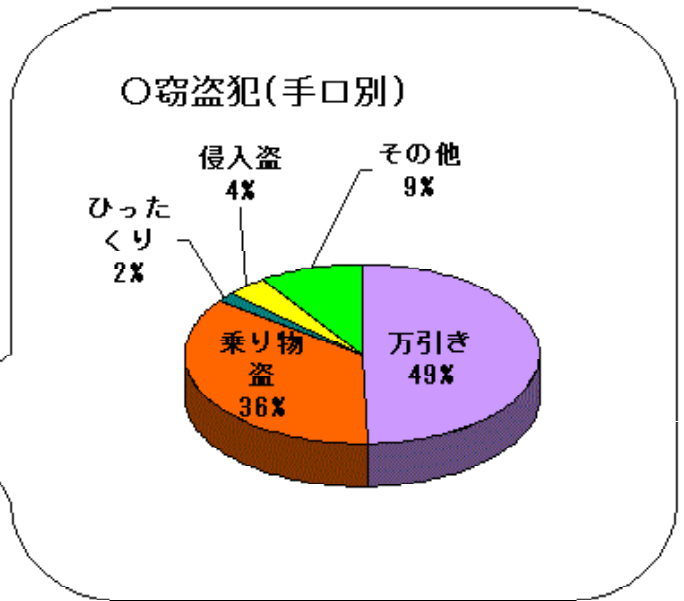
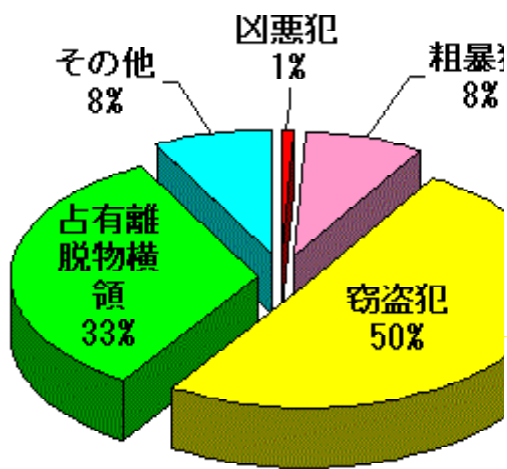
単位/人

○ 罪種別の検挙補導

- ・ 窃盗犯が4,529人で、刑法犯少年全体(8,979人)の約半数(50.4%)を占め、最も多い。

	総数	凶悪犯				粗暴犯					窃盗犯	知能犯	風俗犯	占有権物権類	その他		
		殺人	強盗	放火	強姦	凶器準備集合	暴行	傷害	脅迫	恐喝							
平成16年	10,664	80	5	54	7	14	638		137	329	8	164	5,093	64	19	4,203	567
平成17年	8,979	65	1	49	3	12	714	0	155	368	6	185	4,529	49	28	2,968	626
小学生	295	0					14		4	4	1	5	166	1	3	78	33
中学生	3,666	18	1	16	1		330		79	160	1	90	1,890	15	10	1,159	244
高校生	2,690	10		10			115		27	60	1	27	1,348	16	8	992	201
その他	506	2			1	1	18		6	7		5	139	1	1	327	18
有職少年	839	14		8	1	5	134		23	83	1	27	453	4	5	166	63
無職少年	983	21		15		6	103		16	54	2	31	533	12	1	246	67

単位/人



暴力団の情勢

全国の暴力団情勢（平成 17 年）

1 暴力団構成員及び準構成員（以下「暴力団構成員等」という。）の合計数が 10 年ぶりに減少
平成8年以降微増傾向にあったが、昨年 10 年ぶりに減少。

※ 準構成員（暴力団と関係をもちながら、その組織の威力を背景として暴力的不法行為等を行う者、又は暴力団に資金や武器を供給するなどして、その組織の維持、運営に協力若しくは関与する者）

	構成員	準構成員	合計
人 員	約4万3,300人	約4万3,000人	約8万6,300人
	前年比－1,000人	前年比＋300人	前年比－700人（－0.8%）

2 暴力団構成員等の検挙人員は微増

	構成員	準構成員	合計
人 員	8,725人	20,889人	29,614人
	前年比－455人	前年比＋744人	前年比＋289人（＋1.0%）

3 大規模団体が全体の約7割を支配

- 山口組、住吉会、稲川会の3団体の暴力団構成員等は約6万 3,000 人（全暴力団構成員等の 73.0 %）で、そのうち暴力団構成員は約3万 3,000 人（全暴力団構成員の 76.2 %）であり、主要3団体による寡占化が進んでいる。
- 特に山口組は、全暴力団構成員等の総数の約 47.5 %（うち構成員は、全暴力団構成員の総数の約 50.1 %）を占め、一極集中が顕著。

4 山口組をめぐる様々な動向

- 五代目から六代目への組長交代（六代目組長の収監）
- 國粋会の山口組傘下への吸収

5 組織実態の隠ぺい化が顕著

近年、組織実態を隠ぺいする動きを強めるとともに、企業活動を装ったり、政治活動や社会運動を標ぼうするなど、更なる不透明化がみられる。

6 資金獲得活動の多様化

暴力団構成員を中核とした犯罪集団によって敢行された振り込め詐欺、窃盗及び強盗などの検挙事例がみられた。

7 対立抗争事件の発生回数や銃器発砲事件数が昭和 51 年以降最低

福岡県の暴力団情勢

1 近年の動向

○ 指定暴力団の数が全国一(全国 21 団体のうち、福岡県は東京都と並び4団体を指定)

- ・ 暴力団対策法に基づいて福岡県公安委員会が指定する暴力団

- ① 四代目工藤會(北九州市) ③ 太州会(田川市)
- ② 道仁会(久留米市) ④ 二代目福博会(福岡市)

- ・ その他、県内には、山口組2次組織等が存在。

○ 対立抗争事件が多発

- ・ 平成 16 年…二代目福博会・山口組系組織(けん銃使用)
- ・ 平成 17 年…道仁会系組織・山口組系組織(手りゅう弾・けん銃使用)
- ・ 平成 18 年…道仁会の内部抗争事件(手りゅう弾・けん銃使用)

○ 四代目工藤會の凶暴化

平成15年8月、小倉北区の暴追リーダーが経営する飲食店に手りゅう弾を投てきし、一般市民多数を負傷させたほか、議会関係者宅や企業等に対し多数の発砲事件を敢行。

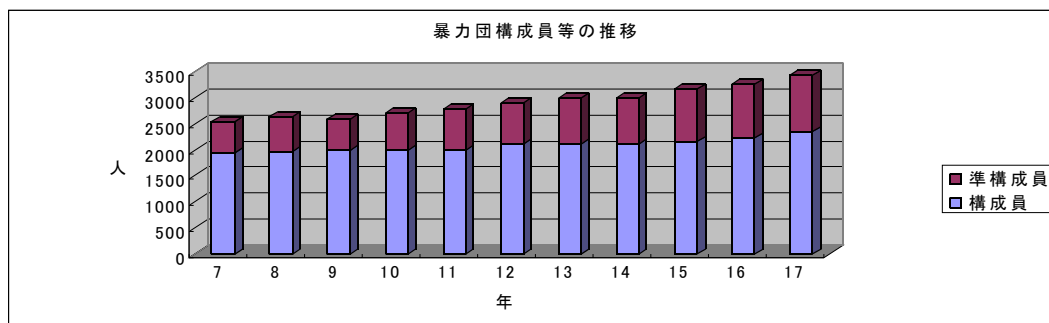
○ 中洲地区の利権を巡る争い

九州最大の歓楽街「中洲地区」における各種利権をめぐり、地元暴力団(山口組系4団体及び福博会)と同地区への進出を画策する道仁会及び工藤會等が、水面下で縄張りを争う。

2 暴力団構成員等(平成 17 年)

人 員	構 成 員	準 構 成 員	合 計
	約 2,340 人	約 1,100 人	約 3,440 人
	前年比 + 120 人	前年比 + 30 人	前年比 + 150 人

○ 構成員等の推移(最近 10 年間で 890 人(34.9 %)増加)



暴力団構成員等の推移(概数)

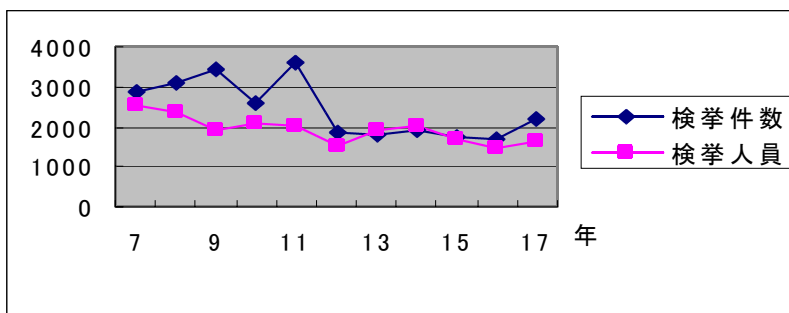
	福 岡						全 国		
	構成員	全国に占める比率	準構成員	全国に占める比率	合 計	全国に占める比率	構成員	準構成員	合 計
H5	2,270	4.3%	1,170	3.5%	3,430	4.0%	52,900	33,800	86,700
H6	2,050	4.3%	1,070	3.2%	3,110	3.8%	48,000	33,000	81,000
H7	1,940	4.2%	610	1.9%	2,550	3.2%	46,600	32,700	79,300
H8	1,960	4.3%	690	2.0%	2,650	3.3%	46,000	33,900	79,900
H9	1,950	4.4%	680	1.9%	2,630	3.3%	44,700	35,400	80,100
H10	1,980	4.6%	710	1.9%	2,690	3.3%	43,500	37,800	81,300
H11	2,000	4.6%	780	2.0%	2,780	3.3%	43,900	39,200	83,100
H12	2,090	4.8%	830	2.1%	2,910	3.5%	43,400	40,200	83,600
H13	2,080	4.8%	960	2.3%	3,050	3.6%	43,100	41,300	84,400
H14	2,110	4.8%	930	2.2%	3,030	3.6%	43,600	41,700	85,300
H15	2,180	4.9%	990	2.4%	3,160	3.7%	44,400	41,400	85,800
H16	2,220	5.0%	1,070	2.5%	3,290	3.8%	44,300	42,700	87,000
H17	2,340	5.4%	1,100	2.6%	3,440	4.0%	43,300	43,000	86,300

3 暴力団構成員等の検挙人員(平成17年)

暴力団犯罪の罪種別検挙人員(暴力団構成員等)

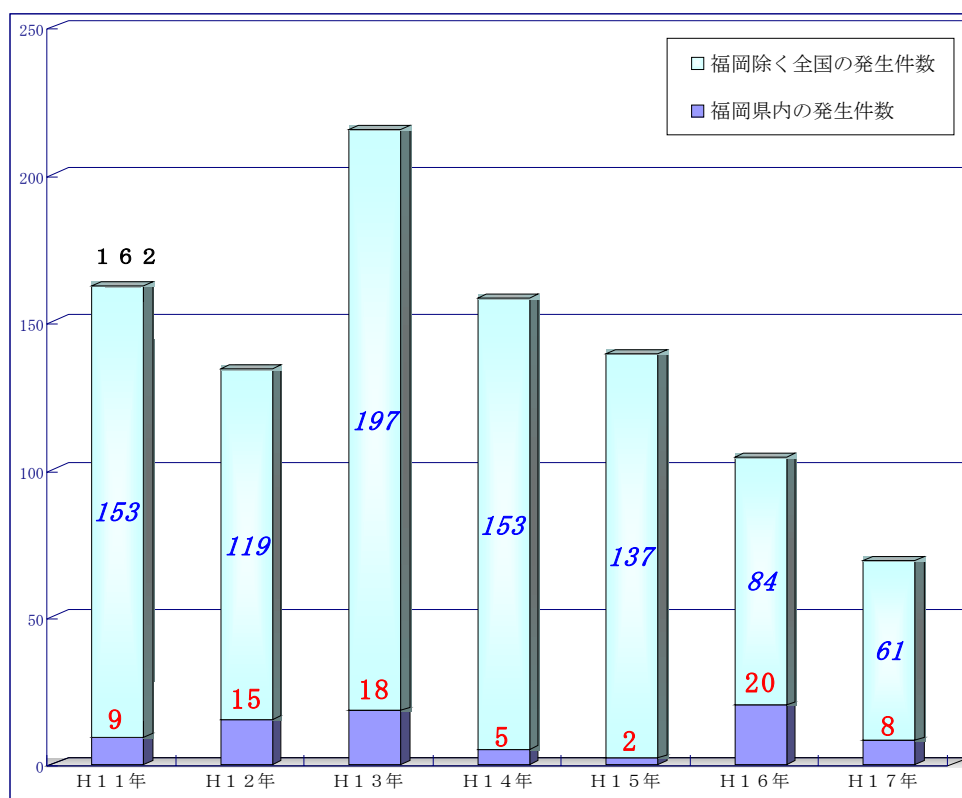
		福 岡 県					全 国
		人 員	H16	前年比	増減率	全国での比率	人 員
刑 法 犯	殺人	32	31	1	3.2%	12.4%	258
	強盗	22	30	-8	-26.7%	3.2%	696
	放火	6	15	-9	-60.0%	14.3%	42
	強姦	6	6	0	0.0%	5.3%	114
	凶器準備集合	0	0	0	0.0%	0.0%	39
	暴行	100	87	13	14.9%	7.7%	1,297
	傷害	259	182	77	42.3%	6.5%	3,972
	脅迫	10	6	4	66.7%	1.8%	543
	恐喝	150	110	40	36.4%	5.7%	2,619
	窃盗	147	147	0	0.0%	4.6%	3,198
	詐欺	41	58	-17	-29.3%	2.4%	1,712
	賭博	19	37	-18	-48.6%	2.2%	845
	証人威迫等	7	0	7	0.0%	43.8%	16
	器物損壊	28	31	-3	-9.7%	4.4%	642
その他刑法犯	129	195	-66	-33.8%	4.9%	2,636	
刑法犯合計	956	935	21	2.2%	5.1%	18,629	
特 別 法 犯	銃刀法	44	47	-3	-6.4%	10.0%	440
	覚せい剤取締法	406	320	86	26.9%	6.0%	6,810
	その他の特別法犯	225	155	70	45.2%	6.0%	3,747
	特別法犯合計	675	522	153	29.3%	6.1%	10,997
総 計	1,631	1,457	174	11.9%	5.5%	29,626	

○ 検挙件数と検挙人員の推移



年別 区分	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
件数	2,857	3,105	3,416	2,587	3,616	1,879	1,814	1,924	1,737	1,686	2,210
人員	2,538	2,347	1,929	2,064	2,028	1,548	1,895	2,011	1,665	1,458	1,631

4 銃器発砲事件の発生状況



		H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
全 国	発生件数	162	134	215	158	139	104	69
	死傷者数	52	58	69	58	67	38	22
福 岡 県	発生件数	9	15	18	5	2	20	8
	死傷者数	4	1	0	3	1	3	0
全国に占める福岡の割合		6%	11%	8%	3%	1%	19%	12%